

教育目標「ふるさとを愛し 自らを高め 未来への道を切り拓く 八鹿青溪っ子の育成」

八鹿青溪校区小中一貫教育だより

令和5年7月18日(火)

八鹿青溪校区校長会発行

第1号

9年間を見据えた「小中一貫教育」に取り組んでいます

八鹿青溪校区では、平成29年度から小学校4校（高柳小学校・八鹿小学校・伊佐小学校・宿南小学校）と八鹿青溪中学校が手を携え、小中一貫教育を進めています。また、令和2年度には各校に学校運営協議会が設置され、コミュニティスクールとしての取組もスタートしています。八鹿青溪校区の小中一貫教育がさらに充実した取組となりますよう、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

《令和5年度 八鹿青溪校区の学校・児童生徒数》

学校名	八鹿青溪中	高柳小	八鹿小	伊佐小	宿南小
児童生徒数(人)	221	95	246	71	25

1 八鹿青溪校区の共通教育目標

「ふるさとを愛し 自らを高め 未来への道を切り拓く 八鹿青溪っ子の育成」

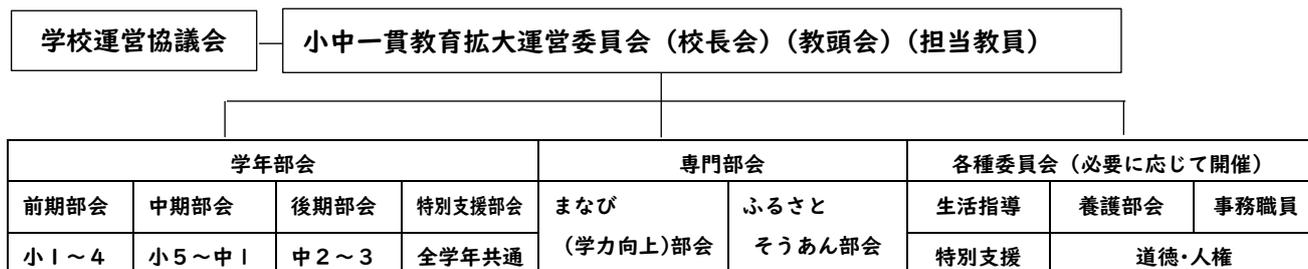
2 八鹿青溪校区の小中一貫教育がめざす15歳像

- 「自立生活の基盤となる主体的な活動姿勢や資質が備わっている生徒」
- 「慎独」：自らを正し、うつくしい生き方をめざす生徒
 - 学ぶ喜びを感じ、自らを高める姿勢で着実に力をつける生徒
 - 苦難に立ち向かい、自ら課題解決に努める生徒
 - コミュニケーション力が備わり、協調心や社会性が培われている生徒
 - 社会貢献の姿勢が備わり、協働して主体的に活動できる生徒
 - ふるさとに誇りを持ち、強い意志で将来の夢を描くことができる生徒



八鹿青溪校区小中一貫教育総会

3 推進体制



4 各部会の具体的な取組

- ①学年部会（前期：小1～4）（中期：小5～中1）（後期：中2・中3）（特別支援）
 - ◎学習習慣・学習規律の定着
 - ◎「やぶ・ふるさとキャリア教育」の充実
- ②専門部会Ⅰ：まなび（学力向上）部会
 - ◎学習タイムの充実
 - ◎自主学習ノートの充実（家庭学習の定着）
- ③専門部会Ⅱ：ふるさとそうあん部会
 - ◎キャリアパスポートの活用
 - ◎地域行事への参加推進
 - ◎そうあんくんの日の取組
 - ◎そうあん先生の教えの活用
 - ◎お手伝い大作戦の取組（冬休み等に実施）
- ④各種委員会

5 その他の取組

- ◎6年生登校(年3回)
- ◎小中連絡会(年2回)
- ◎小中合同研修会(年2回)
- ◎「小中一貫教育だより」の発行(年3回)
- ◎各校の授業研究会への参加・交流
- ◎各地区のクリーン作戦・防災避難訓練への参加
- ◎トライやる・ウィーク各小学校受け入れ

■今年度の重点目標■

「まなび（学力向上）部会」では、「学力向上」を目的に、「自主学習」「家庭学習」の充実についてこれまで取り組んできました。それらに加えて今年度は、「いきいきと表現する児童生徒の育成」をテーマに、自分の思いや考えをうまく表現することができない児童生徒への対応について各校で取組を実践し、その後、小中学校教員相互の教育技術の交流を図ることに力を入れます。

「ふるさとそうあん部会」では、「そうあんくんの日の取組」のさらなる推進のため、「そうあんくんの日」の意義を見学児童生徒に伝えることに加えて保護者への啓発を行っていきます。なお、「そうあんくんの日（第2・4水曜日）」には全小中学校で「草庵先生の歌」を校内に流しています。

■昨年度までの取組の成果■

平成29年度以来、小・中学校の教職員が合同チームを編成してさまざまな取組を実施してきました。昨年度までに取り組んだ内容と成果の一部を紹介します。

○6年生中学校登校（年間3回実施）

- ・6年生児童にとって、中学校入学に向けての不安感、抵抗感の軽減につながっている。
- ・小学生が中学生の授業や部活動の様子を見ることにより、憧れの気持ちを持つことができる。
- ・新入生が中学校生活にスムーズに移行できている。中1ギャップの解消に効果が見られた。

○授業規律指導、学習タイムの設定・自主学習ノートの充実、「家庭学習のすすめ」の配布

- ・授業のスタート、学習活動がスムーズになった。授業に積極的な児童生徒が増えた。
- ・家庭学習時間を確保し、学校の課題以外に自主学習(自学)に取り組む児童生徒が増えた。
- ・難しい課題に粘り強く取り組むことができるようになった。

○ふるさとキャリア教育・地域活動への参加、キャリアパスポートの活用

- ・地域行事(クリーン作戦等)への児童生徒の参加でふるさと意識の向上が見られた。
- ・地区小規模行事などで地域の方々と共に活動することで、自己有用感が高まってきた。
- ・キャリアパスポートで、児童生徒が生涯を見据え、学ぶことや働くこと、生きることの尊さを実感し、将来の生き方・働き方を考えるとともに、社会との繋がりや社会における自らの役割を考えることができるようになった。小学校1年生からの振り返りが常にできる。

「キャリアパスポート」とは、学んだことや自分の成長を記録するノートです。その時の自分自身の考えていることや思っていること、活動したこと、学んだことを記録していきます。



第1回6年生中学校登校（玄関での様子・授業の様子・給食の様子） 令和5年6月20日

○小・中学校合同の教職員研修

- ・小中学校の教職員間で協力して、ICT機器を活用した新しい学習法が推進できている。
- ・小中学校の教職員間で互いの学校の取組の良さを取り入れた指導ができている。
- ・児童生徒の情報交換が進み、きめ細やかな個別の指導が充実してきた。

早いもので、八鹿青溪校区の「小中一貫教育」がスタートして7年目となりました。今年度も「八鹿青溪校区の小中一貫教育がめざす15歳像」を目標に、各小学校と八鹿青溪中学校の教職員が一丸となって児童生徒たちの指導・支援に全力を尽くします。八鹿青溪校区の児童生徒に対する温かいご声援をよろしくお願いいたします。

